

あとがき

編集顧問

糸満盛憲
越智隆弘
荻野利彦
小野啓郎
清水克時
竹光義治
守屋秀繁
富田勝郎
山室隆夫
矢部 裕

編集主幹

吉川 秀樹
編集委員
金谷 文則
菊地 臣一
黒坂 昌弘
高岸 憲二
土屋 弘行
戸山 芳昭
内藤 正俊
松山 幸弘

編集同人

生田 義和
井樋 栄二
岩田 久
岩本 幸英
大井 利夫
小野村敏信
加藤 博之
金田 清志
腰野 富久
紺野 慎一
榊田喜三郎
酒 匂 崇
桜井 実
澤村 誠志
田 辺 剛造
田 畑 四郎
玉置 哲也
中村 耕三
馬場 久敏
浜西 千秋
佛淵 孝夫
三 笠 元彦
三浦 隆行
持田 讓治
山田 治基
吉川 靖三

今年の整形外科専門医試験は2015年1月15～16日、神戸で開催されました翌17日は阪神・淡路大震災後20年の追悼式典が開催され、朝6時に大勢の参列者とともに、私も焼香してまいりました。帰沖便も偶然天皇・皇后両陛下の特別便の後であり、神戸空港でお見送りすることができました。大通りから見た神戸は立派に復興されていましたが、一部ははまだ復興途上であり、継続的な援助が必要なることを知りました。

今回の整形外科専門医試験は600名が受験し、合格率が例年とおりとすると500名程度の合格者が予想されます。一方、柔道整復師養成施設の乱立に伴い、昨年の卒業生は7,102名で合格者5,349名(合格率75.3%)と、整形外科専門医の10倍以上に上ります。医療財政の緊縮が進行している現在、増加の一途をたどる柔道整復師の受領委任費対策も喫緊の課題です。

近年の画像診断の進歩は目覚ましく、本号のシンポジウム「骨軟部腫瘍における画像評価最前線」はまさに時宜にかなった企画です。CTやMRIの画像精度の向上に加えて、一部腫瘍ではシンチグラムやPET-CTにより良・悪性も判定可能です。超音波画像の精度向上も著しく、カラードブラによる腫瘍血管の描出と動態撮影が可能なることも大きな長所であり、生検を安全に行うことができます。さらに複数の画像評価を総合的に判断することにより診断精度が向上することも示されています。

「最新基礎科学」では、マクロファージ系単核細胞同士の融合で多核化する異物巨細胞と破骨細胞は機能が異なり、炎症環境下では破骨細胞が活性化されるのに対して異物巨細胞は抑制され、むしろimplant failureを抑制している可能性を示唆しており、興味深い論述です。「運動器のサイエンス」は慢性疼痛に焦点を当て、アロディニアの発生機序として脳脊髄液中のミクログリアの活性化とATP受容体P2X4の発現増加が関与している論文を紹介しています。このシリーズで強調されているように神経障害性疼痛は慢性化しやすく、本病態の解明により多くの患者さんが救済されることを願っております。小林晶先生の「膝半月板を巡る小史」と、小野啓郎名誉教授の股関節形成術を中心とする「整形外科の歴史」は歴史を知るばかりでなく、今後の整形外科の指標となりうる貴重な論述です。

臨床整形外科は本号も有用な情報が満載されています。日常の臨床や研究にお役立ていただければ幸いです。(金谷文則)

臨床整形外科 (第50巻第3号)

2015年3月25日発行(毎月1回25日発行)

定価 本体2,500円+税

2015年 年間購読料(送料弊社負担)

冊子版 28,080円+税

冊子+電子版/個人 33,080円+税

冊子+電子版/共有 37,280円+税

電子版/個人 28,080円+税

電子版/共有 32,280円+税

※2015年より年間購読料は本体価格表示となります。

E-mail rinseige@igaku-shoin.co.jp

Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinseige>

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

電話 編集室直通 (03)3817-5702(担当:石井・山崎)

販売部直通 (03)3817-5659

ファクシミリ (03)3815-7802

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 (株)アイワード 電話 (011)241-9341

広告申込所 (株)医薬広告社 電話 (03)3814-1971

オンライン投稿 ID:rinseige パスワード:rinseige

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku Tokyo © 2015, Printed in Japan.

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。
・本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・**JCOPY** (®) 出版者著作権管理機構委託出版物

本誌の無断複写は著作権法上の例外を除き禁じられています。複写される場合は, そのつど事前に(®)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の承諾を得てください。

※「臨床整形外科」は株式会社医学書院の登録商標です。